



学校通信

至誠のしるし

令和4年(2022年)

12月16日発行

愛荘町立秦莊中学校

(保護者の皆様) 「勇気づけ」

長かった2学期もようやく終わろうとしています。保護者の皆様におかれましては、この2学期も多方面に渡りまして御支援・御協力を頂き、心より厚く御礼を申し上げます。

生徒たちも様々な活動を通して、それぞれに学び、感銘を受け、成長したことでしょう。子どもたちの努力を認め、勇気づけてあげてください。

勇気づけのメッセージのいくつかが、ある本に書いてありましたので紹介いたします。

「あなたのおかげでとても助かった」「あなたが嬉しそうなので、私まで嬉しい」

「努力したんだね」「失敗したけど、一生懸命やったんだね」「この部分はとてもいいと思う」

「ずいぶん進歩したように思う」「この次はどうすればいいだろうか」

「この前よりもずいぶん上手になったね」「一度くらい後戻りしてもいいじゃないか」

「あなたはどう思う?」「一番いいと思うようにすればいい」

「気が小さいんじゃないかと慎重なんだろう」「謙虚に反省しているんだね」

「(私は)そのやりかたが好きだ」「あなたは正しいと思う」「協力してくれてありがとう」

言葉は心の声でもあります。日頃から自分の言葉を見張り、相手を勇気づける言葉を発しましょう。いよいよ冬休みです。できる限り、わが子と関わっていきましょう。

秦莊中生ファイト 負けてたまるか! 「学び」

この2学期、皆さんはよく活動しました。授業はもちろんのこと、学級活動、生徒会活動、部活動、地域での活動等に、自主的に進んで取り組みました。まさに「自主・自律・自治」の姿がそこにはありました。活力と潤いのある学校へと躍進していることを大変に嬉しく思っています。

中学校を卒業してから、「楽しい学校だったなあ」、「なつかしいなあ」、「よい友だちがいたなあ」と思い出す学校にしていきましょう。よき思い出の多い人生は幸せであります。

そのためにも、今、全力で生きることです。やる気を出し、本気で学ぶことです。

誘惑に負けてはなりません。スマホやゲームに惑わされず、時間を惜しみ、自分勝手をせず、さあ、これからです。冬休み、大いに学びに燃えましょう。

生徒会認証式の様子



ほんとうの学び

2学期も終わりが近づいている この2学期 頑張ったこと 努力したこと 楽しかったこと
嬉しかったこと つらかったこと 苦労したこと いろいろあっただろう

さあ これからだ 今まで学んできたことを整理し 確かなものにしていこう

本を読もう 文を書こう 知識を生きたものにしておこう 深く考えよう

希望と志を抱いて 本気になって 人格を高めていこう このことが ほんとうの学びだ

～人が輝き 人が育つ 未来を拓く 愛荘の教育～